

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施した事業の実施状況及びその効果

(単位:円)

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費				補助対象外 経費	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助額	臨時交付金 充当額	その他		
1	ひとり親家庭子育て支援臨時交付金	子ども支援課	①新型コロナウイルス感染症の拡大による経済状況の悪化により影響が懸念される児童扶養手当受給資格者に対し、対象児童1人あたり3万円を支給するもの。 ②交付金の支給に係る費用 ③ 対象世帯 1,427世帯 対象児童 2,041人 案内通知色紙A4 3枚=2,475円 案内通知・振込通知用封筒印刷代=18,480円 案内通知・振込通知郵送料 73円×2,864通=209,072円 銀行振込み手数料 110円×1,427件=156,970円 組戻手数料 880円×1件=880円 扶助費 ひとり親家庭等子育て支援給付金 2,041人×30,000円=61,230,000円 合計 61,617,877円	R2.5	R2.7	61,617,877	61,617,877	-	61,617,877	-	-	対象世帯1,490世帯に対し支給済世帯1,427世帯(支給率約96%) 児童扶養手当受給世帯の他、支給停止となっている世帯に対しても支給対象としたことよって、低所得のひとり親家庭だけでなく新型コロナウイルス感染症対策の影響を受けている幅広い世帯に対して支給できた。
2	新型コロナウイルス対策事業	健康増進課	①新型コロナウイルス感染拡大防止 ②消耗品費9,407,750円 ③感染防護資器材の購入 N95マスク:7,260,000円 防護服,フェイスシールド,グローブ,レインコート(一式): 2,147,750円 ④上尾市医師会及び市内医療機関等	R2.5	R2.10	9,407,750	9,407,750	-	9,407,750	-	-	各医療機関等で新型コロナウイルス感染症の診療や検査を行うにあたり、医療資機材を提供することよって、医療従事者がウイルスに感染してしまうことを防ぎ、市民へ安定した医療の供給を行うことに寄与した。
3	新型コロナウイルス対策事業	健康増進課	①新型コロナウイルス感染拡大防止 ②消耗品費:205,920円 ③不織布マスク(36,000枚):205,920円 ④市内医療機関および福祉施設等	R2.5	R3.3	205,920	205,920	-	205,920	-	-	各医療機関等で新型コロナウイルス感染症の診療や検査を行うにあたり、医療資機材を提供することよって、医療従事者がウイルスに感染してしまうことを防ぎ、市民へ安定した医療の供給を行うことに寄与した。
4	新型コロナウイルス対策事業	健康増進課	①新型コロナウイルス感染拡大防止 ②負担金、補助金(PCR検査助成金):4,187,461円 ③初診料等の自己負担相当額の助成:4,187,461円 ④PCR検査を受ける受診者	R2.5	R3.3	4,187,461	3,637,150	-	3,637,150	-	550,311	PCR検査等(行政検査)の自己負担費用を助成することで受検しやすい環境整備回り、個人の重症化を予防することに加え、感染拡大防止に寄与した。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象事業費				補助対象外 経費	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助額	臨時交付金 充当額	その他		
5	事業者向けワンストップ窓口運営事業	商工課	①県制度融資に必要なセーフティネット保証の認定手続きのワンストップ化及び雇用調整助成金、休業支援金等の活用に向けた専門家相談窓口を開設し、国の支援策を円滑かつ効果的に実行 ②ワンストップ窓口の運営経費 ③社会保険労務士謝礼 3,180,000円 消耗品費 207,767円 コピー機手数料 183,109円 備品購入費 257,048円 会計年度任用職員人件費 2,458,184円 ④中小・小規模事業者	R2.5	R3.3	6,286,108	6,286,108	-	6,286,108	-	-	R2.8月より窓口体制を強化埼玉県よろず支援拠点と連携し、専門家相談を追加 ①セーフティネット保証の認定審査 1,429件 ②持続化給付金等の国の支援策相談 201件 ③経営なんでも相談 62件 ④事業の立て直し相談 8件 ⑤PR・販売促進相談 15件 ⑥ウェブ・ICT活用相談 16件 ⑦雇用調整助成金等の労務相談 90件 様々な支援施策を周知、サポートすることで、事業継続と「ポストコロナ」を見据えた持続的発展に寄与した。
6	中小・小規模事業者売上回復支援金	商工課	①事業継続に資する取り組みへの支援金として、一律5万円を支給 ②支援金及び事務費 ③1事業者あたり50,000円の支援金 50,000円×5,978社=298,900,000円 消耗品費 176,974円 印刷製本費 104,280円 携帯リース料等役務費 1,211,488円 備品購入費 162,800円 会計年度任用職員人件費 1,378,920円 ④中小・小規模事業者	R2.5	R2.1	301,934,462	301,934,462	-	301,934,462	-	-	コロナ禍で影響を受ける市内中小・小規模事業者に対し、使用用途を特定せずに支援金給付することで、多くの事業者の事業継続を支援した。 アンケートによると、支援金の使用用途は、①各種支払へ充当37.2% ②固定費の支払32.8% ③衛生管理品等の購入15.3%であり、事業の下支えに寄与した。
7	商店街等活力再生推進事業支援金	商工課	①コロナ禍における商店街等の緊急的な取組みの支援及び市民の消費喚起を図ることを目的として、衛生管理事業、PR・情報発信事業、消費喚起キャンペーン事業の一部を支援。 ②支援金 ③衛生管理事業:23件 5,579,000円 PR・情報発信事業:1件 13,000円 消費喚起キャンペーン事業:2件 1,734,000円 ④商店街等	R2.5	R3.3	7,326,000	5,995,000	-	5,995,000	-	1,331,000	コロナ禍で影響を受ける商店街等に対して、衛生管理事業等の緊急的な取組みに対して支援することで、商店街等の経済的負担を軽減、また感染症対策を促したことで、利用者の消費喚起を図ることに寄与した。 最も申請の多かった事業は、衛生管理事業で、総事業費7,326,000円のうち、5,579,000円で、全体の76.2%であった。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費				補助対象外 経費	事業の実施状況・効果等
							国庫補助額	臨時交付金 充当額	その他			
8	地域宅配事業等支援金	商工課	①コロナ禍における市民の外出自粛等の影響を受け、売 り上げが減少している中小・小規模飲食事業者に対し、 新たにテイクアウトやデリバリーを開始する際の初期経費 や商品開発に係る経費の一部を支援することで、飲食業 者の支援及び外出自粛が続く市民の利便性向上に寄 与。 ②導入の初期経費(包装容器代、宅配代行サービス手 数料等) 商品の開発費(調理器具購入費、食品加工の委託料 等) ③支援金 6,363,000円(85店舗) 消耗品費 37,400円 ④中小・小規模飲食事業者	R2.5	R2.8	6,400,400	6,400,400	-	6,400,400	-	-	想定を上回る申請があり、予 算を流用して対応したことか ら、感染防止に配慮しつつ、テ イクアウト等の新たな取組を実 施する飲食店に対して大きな 効果があった。
9	小中学校コンピュータ整備 事業	教育総務課	①GIGAスクール構想の加速による学びの保障において、 「1人1台端末」の早期実現を目指す ②公立学校情報機器整備費補助金のうち地方負担分に 充当 ③端末整備(3,271台)及び端末保証(14,561台) ※R2.12～R3.3までのリース費 18,440,400円 ネットワーク機器設定費 27,467,000円 合計 45,907,400円 ④-	R2.9	R3.3	45,907,400	45,907,400	-	45,907,400	-	-	小・中学校の全児童・生徒に学 習者用端末を整備、及び、既 存ネットワークに接続するた めの設定変更をすることにより、 感染症予防対策を図った。
10	市立保育所管理運営事業	保育課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から利用者 に登園自粛をお願いしており、協力いただいた保育料に ついて、利用者に日割り減額を行う。 ②保育所膳材料児童副食代還付金及び保育料過年度還 付金 ③事業実績 保育料 350人 3,543,980円 副食代 129人 378,250円 ④保育所利用者	R2.7	R3.3	3,922,230	3,922,230	-	3,922,230	-	-	登園自粛要請期間中に、ご協 力をいただいた利用者に対し、 過年度分の保育料及び副食代 の日割り減額を行い、感染症 拡大防止に寄与した。
11	新型コロナウイルス対策広 報事業	広報広聴課	①新型コロナウイルス対策事業を市民に広く周知する。 「新しい生活様式」の定着を図る。 ②印刷製本費(リーフレット)、配送委託料(リーフレット)、 消耗品費(横断幕) ③リーフレット104,300部印刷(③3.99円×104,300部×1.1 =457,772円) 101,613部配布(市内各世帯98,687部・公共施設等2,926 部配布)×6円×1.1=670,645円 横断幕4枚作成 計176,000円 JR上尾駅東口 40,000円×1.1=44,000円 JR上尾駅西口 35,000円×1.1=38,500円 JR北上尾駅東口 30,000円×1.1=33,000円 第3別館 55,000円×1.1=60,500円 ④【リーフレット】市内各世帯・公共施設等【横断幕】駅付 近・庁舎	R2.5	R2.7	1,304,417	1,304,417	-	1,304,417	-	-	○リーフレット配布 通常の広報誌では、市民への 周知に一定の時間を要すると ころ、新型コロナウイルス感染 症に関する支援策のみを纏め たリーフレットを作成し、全戸配 布することで、速やかに市民へ 情報を伝達することができた。 ○新型コロナウイルス感染防 止啓発横断幕設置 多くの市民らの往来が見込め るJR上尾駅、北上尾駅を中心 に、新型コロナウイルス感染防 止啓発の横断幕を設置するこ とで、手洗いや咳エチケット、 換気的重要性を訴えることが できた。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費				補助対象外 経費	事業の実施状況・効果等
							国庫補助額	臨時交付金 充当額	その他			
12	市庁舎等感染防止対策事業	総務課	①感染症拡大防止のため、市庁舎及び出先機関等に消耗品及び備品を購入するもの。 ②消耗品費及び備品購入費 ③消毒液(詰め替え用) 232,650円 除菌資材(ビニールシート等) 132,536円 飛沫防止パネル設置 2,507,703円 ④本庁舎及び支所・出張所等	R2.4	R3.3	2,872,889	2,872,889	-	2,872,889	-	-	カウンター窓口等に飛沫防止パネルやフィルムを設置し、飛沫感染防止に寄与した。また、庁舎内に手指消毒用エタノールを設置したほか、次亜塩素酸ナトリウム希釈液にて、定期的にカウンター等を除菌し、接触感染防止に寄与した。
13	新型コロナウイルス感染症対応通知送付事業	総務課	①新型コロナウイルスの影響により、会議・イベントが中止や延期となり、その通知を郵送で通知している。また、窓口での手続きについても極力郵送で行うなど、各課での郵送料金が激増しているところ。 ②通信運搬費 ③通信運搬費 5,734,313円 ④新型コロナウイルスにより中止となったお知らせを市民や団体に送付する担当課	R2.4	R3.3	5,734,313	5,734,313	-	5,734,313	-	-	感染拡大防止のため、中止や延期をした会議やイベントについて郵送連絡を行った。また、窓口の手続きの代わりに郵送を行ったことで、感染拡大防止に寄与した。
14	コロナ対応に係る人件費(時間外手当等)の増	財政課	①コロナ対応に係る職員人件費(時間外手当等)の増に対応するもの。 ②時間外勤務手当 ③対象延人数 45人 実績額7,113,171円 ④コロナ対応による時間外勤務を行った新型コロナウイルス対策室、財政課、保育課、商工課(兼務併任含む)、図書館職員	R2.4	R3.3	7,113,171	7,113,171	-	7,113,171	-	-	数多くのコロナ支援策を実施するにあたり、職員の時間外勤務が急激に増加したため、人件費の増は必要不可欠であった。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費				補助対象外 経費	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助額	臨時交付金 充当額	その他		
15	指定避難所運営事業	危機管理防災課	①新型コロナウイルス感染拡大防止に関し、令和2年4月7日付で国より通知が発出された。このため、避難所設営(市内42か所)において必要と思われる感染症対策の備品等と購入するもの。 ②・備品購入費・消耗品費 ③-1 備品 ⇒合計18,935,400円(一括入札) ・パーテーション 420帳・屋根(パーテーション付属品) 420張・テント 40帳 ③-2 消耗品 ⇒合計14,600,963円 ・手指消毒液 1,760円×88本=154,880円・手指消毒液、消毒スプレー兼用詰め替え 770円×211本=162,470円 880円×240本=211,200円・手指消毒用ボトル 605円×84本=50,820円・消毒スプレー 1,045円×42本=43,890円、1,320円×84本=110,880円・雑巾 217円×45セット=9,765円、・ハンドソープ 1,500円×59本=88,500円、1,650円×193本=318,450円・防護服 616円×200着=123,200円・フェイスシールド 440円×10個=4,400円、190個=65,835円、236円×400個=94,400円・靴カバー(10枚セット) 40セット=41,888円・電子体温計 8,635円×42台=362,670円、6,556円×42台=275,352円、8,360円×3台=25,080円、7,700円×5台=38,500円、3,300円×3台=9,900円、1,958円×42台=82,236円(接触タイプ)・電池(体温計用) 84本=1,953円・非常用電池 63台=1,693,395円・手袋(200枚セット) 880円×100セット=88,000円・エアーマット 76,560円×126箱=9,646,560円・段ボールベット 9,184円×84基=771,452円・ペーパータオル 107円×45パック=4,815円、300パック=26,972円・ゴミ袋1,870円×50パック=93,500円	R2.4	R3.3	33,536,363	33,536,363	-	33,536,363	-	-	市内42か所の全指定避難所に、パーテーション等の感染症対策に必要な物品を初めて配備し、コロナ禍における避難所運営体制の構築に寄与した。
16	子ども食堂応援事業	子ども支援課	①新型コロナウイルス感染症により、経済状況が悪化した、子ども食堂の運営および利用者を支援するために、食材、消耗品等を提供する。 ②消毒液等の消耗品および食材購入費 ③衛生消耗品 264,847円 食材 701,403円 合計 966,250円 ④市内子ども食堂10か所	R2.7	R3.3	966,250	966,250	-	966,250	-	-	食材、消耗品等を提供することで、子ども食堂の運営及び利用者に寄与した。
17	ひとり親家庭等子育て支援臨時給付金支給事業	子ども支援課	①新型コロナウイルス感染症の拡大による経済状況の悪化により影響が懸念される児童扶養手当受給資格者に対し、対象児童1人あたり3万円を支給するもの。※第一次交付申請時事業の拡充。 ②給付金支給事業費および事務費 ③銀行振込み手数料 110円×78件=8,580円 ひとり親家庭等子育て支援給付金 3,390,000円 ④児童扶養手当資格登録者 対象児童 113人 合計3,398,580円	R2.10	R3.3	3,398,580	3,398,580	-	3,398,580	-	-	対象世帯79世帯に対し支給済世帯78世帯(支給率約99%) ※辞退1世帯 3月から5月の間の全国的な臨時休校を受けて、この期間に新たに児童扶養手当の受給資格者になった者などに対し支給することによって、当初の給付金の対象とならなかった世帯に対して支給することができた。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費				補助対象外 経費	事業の実施状況・効果等
							国庫補助額	臨時交付金 充当額	その他			
18	認可外保育施設等保育料補助事業	保育課	①新型コロナウイルス感染症の拡大防止を踏まえ、認可外保育施設等に通う保護者に対し、施設に支払っている月額保育料から登園を自粛した日数分を日割りで算出した額を補助する。 ②令和2年4月・5月の認可外保育施設等保育料から登園を自粛した日数分を日割りで算出した額 ③事業実績 1人66,830円 ④企業主導型保育施設、居宅訪問型保育事業を除く、認可外保育施設および家庭保育室に児童を通わせている保護者。	R2.7	R3.3	66,830	66,830	-	66,830	-	-	認可外保育施設に園児が通う保護者に対し、登園を自粛した日数分の保育料を補助し、感染症拡大防止に寄与した。
19	市立保育所利用料等返還事業	保育課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から利用者に登園自粛をお願いしており、協力いただいた保育料について、利用者に日割りで減額を行う。 ②令和2年4月および5月の保育料及び随材料児童副食代の返還経費 ③事業実績 保育料 660人 11,825,200円 副食代 748人 2,446,250円 ④市立保育所利用者	R2.7	R3.3	14,271,450	14,271,450	-	14,271,450	-	-	登園自粛要請期間中に、ご協力をいただいた利用者に対し、保育料及び副食代の日割り減額を行い、感染症拡大防止に寄与した。 登園自粛要請期間中の平均登所率は、4月、5月ともに40%にとどまった。
20	発達支援相談センター等感染症対策事業	発達支援相談センター	①発達支援相談センター等で行う事業において、新型コロナウイルス感染症の感染を防止するための消耗品および備品を購入・設置する。 ②消耗品費および備品購入費 ③消耗品費 617,639円 備品購入費 589,600円 ④障害児等が利用する発達支援相談センターおよび児童発達支援センターつくし学園	R2.6	R3.3	1,207,239	1,207,239	-	1,207,239	-	-	施設利用者に対して、感染症拡大防止の物品を整備することで、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に寄与した。
21	新生児臨時特別定額給付金給付事業	福祉総務課	①新型コロナ感染症の影響が長引く中、国の特別定額給付金の対象とならなかった令和2年4月28日以降に生まれた新生児を対象に、子育てに係る生活支援策として子ども一人当たり10万円を支給する。 ②交付金、事業実施に係る事務費 ③事業費:130,500,000円、需用費:49,491円、役務費:321,197円 ④出生日が令和2年4月28日から令和3年4月1日までであって、出生後初めての住民登録が本市である児童、かつ申請時まで引き続き本市の住民登録がある児童	R2.10	R3.6	130,870,688	130,870,688	-	130,870,688	-	-	支給率100%(支給人数1,305人/対象人数1,305人) 特別定額給付金の対象とならなかった新生児に10万円を支給することで、子育て世帯の生活支援を図れた。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費				補助対象外 経費	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助額	臨時交付金 充当額	その他		
22	障害福祉サービス事業所等 感染対策支援事業	障害福祉課	①障害福祉サービス事業所(障害児通所支援事業所を 含む)の感染対策を支援するため ②感染対策に係る経費(非接触型体温計、マスク・フェイ スシールド、アルコール消毒液、ハンドソープ等) ③【第1弾】5万円/指定事業所×119事業所 【第2弾】110万円/指定事業所×134事業所 ④【第1弾】障害者総合支援法又は児童福祉法に基づく事 業者の指定を受け、事業を開始している者(令和2年1月 から6月までの間において、障害者総合支援法又は児童 福祉法に基づく給付費の請求を行ったサービスに限る。) 【第2弾】障害者総合支援法又は児童福祉法に基づく事 業者の指定を受け、事業を開始している者(令和2年10月 から令和3年3月までの間において、障害者総合支援法又 は児童福祉法に基づく給付費の請求を行ったサービスに 限る。)、生活サポート事業者	R2.4	R3.7	19,350,000	19,350,000	-	19,350,000	-	-	支援金の交付により、障害福 祉サービス事業所等の感染症 対策に寄与した。
23	介護サービス事業所等感染 対策支援事業	高齢介護課	①緊急事態宣言が発出され、新型コロナウイルス感染症 対策の一層の徹底が求められる市内の介護サービス事 業所等に対し、新型コロナウイルス感染症対策のための 支援費を給付する。 ②新型コロナウイルス感染症対策に要する経費 ③【第1弾】1サービス種別あたり50千円の支援金 50千円×260サービス種別(事業所)=13,000,000円 【第2弾】1サービス種別あたり100千円の支援金 100千円×249サービス種別(事業所)=24,900,000円 ④【第1弾】令和2年6月1日現在、埼玉県又は上尾市にお いて施設の指定又は登録を受けている介護サービス事 業所及び介護施設等で、上尾市内に所在地を有し、かつ 介護保険法その他関係法令に基づくサービス種別の事 業を営んでいる者 【第2弾】令和3年3月1日現在、埼玉県又は上尾市にお いて施設の指定又は登録を受けている介護サービス事 業所及び介護施設等で、上尾市内に所在地を有し、かつ 介護保険法その他関係法令に基づくサービス種別の事 業を営んでいる者	R2.7	R3.7	37,900,000	37,900,000	-	37,900,000	-	-	支援金の給付により、各施設 の感染症対策に寄与した。
24	敬老祝金感染防止事業	高齢介護課	①高齢者の見守りを兼ねた敬老祝金贈呈事業を行うにあ たり、贈呈訪問を行う民生委員の感染対策のため、マス クや消毒用ウエットティッシュ、手袋を配布する。 ②マスク、ウエットティッシュ、手袋購入の購入経費 132,274円。 ③マスク 2,100枚 97,900円、ウエットティッシュ 336枚 15,769円、チャック付きポリ袋・綿白手袋 18,605円 ④敬老祝金贈呈事業のため贈呈訪問を行う民生委員	R2.9	R2.9	132,274	132,274	-	132,274	-	-	物品を支給することにより、円 滑な事業の実施と民生委員の 活動支援に寄与した。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象				補助対象外 経費	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助額	臨時交付金 充当額	その他		
25	妊婦応援タクシー利用料金 助成事業	健康増進課	①新型コロナウイルスの感染拡大が想定される中、妊婦 健診及び通院等のためにタクシーを利用する妊産婦に対 しタクシー券を支給することにより、公共交通機関利用時 の新型コロナウイルスの感染リスクの低減を図るとともに 身体的および経済的負担を軽減し、健やかな出産に寄与 することを目的とする ②交付金6,058,000円、印刷製本費188,654円、通信運搬 費328,452円 ③交付金(500円×12,116枚)、印刷製本費(利用券1冊 107.19円×1,600冊×1.1)、通信運搬費((84円+簡易書 留320円)×813人) ④タクシー券配布人数1,541人(A 813人 B 8月～12月の 5か月間で728人 A令和2年8月1日時点で上尾市の住民基本台帳に登録さ れている妊婦 B令和2年8月1日～令和2年12月28日までに母子健康手 帳の交付を受けた妊婦及び転入した妊婦	R2.8	R3.3	6,575,106	5,016,106	-	5,016,106	-	1,559,000	重症化リスクの高い妊婦へタク シー券を支給することで、公共 交通機関利用時の感染防止に 寄与した。また、市内タクシー 事業者へ委託したことで市内 経済活性化にも寄与した。
26	季節性インフルエンザワク チンの任意接種に対する助 成	健康増進課	①新型コロナウイルス感染症との判別が困難である季節 性インフルエンザの罹患者を抑制し、医療機関の混乱や 市民の不安を軽減することで新型コロナウイルスの感染 拡大を防止することを目的とする。 ②会計年度任用職員人件費1,231,520円、委託料 70,655,019円、助成金4,133,172円 ③会計年度任用職員人件費(3名) ④1歳児から中学3年生	R2.10	R3.3	76,019,711	75,728,940	-	75,728,940	-	290,771	新型コロナウイルス感染症との 判別が困難である季節性イン フルエンザの罹患者を抑制す るため、季節性インフルエンザ ワクチンの接種率を上げるこ とで、流行を防ぎ、医療の逼迫 を防ぐことに寄与した。
27	PCR検査センター等の支援	健康増進課	①新型コロナウイルス感染症の流行の長期化が懸念され ることから、必要な資機材を提供し、PCR検査センターお よび市内医療機関等を支援することを目的とする。 ②需用費5,110,384円 ③需用費(クールホルダー:726,000円、常温用オンパックス: 22,730円、防護メガネ等:167,970円、ホワイトキャップ:100枚× 4箱:5,434円、フェイスシールド(交換用9袋):30,690円、手指消 毒アルコール:30,250円、フェイスシールド3,000枚:189,750円、フェイス シールド:15,600枚:1,207,360円、ニトリルグローブ:30,000枚: 481,800円、アイソレーションガウン15,500枚:1,977,800円、防護 キャップ30,000枚:221,100円、ニトリルグローブ:49,500円) ④PCR検査センター、市内医療機関、平日夜間及び休日 急患診療所	R2.8	R3.3	5,110,384	5,110,384	-	5,110,384	-	-	各医療機関等で新型コロナウ イルス感染症の診療や検査を 行うにあたり、医療資機材を提 供することによって、医療従事 者がウイルスに感染してしまう ことを防ぎ、市民へ安定した医 療の供給を行うことに寄与し た。 PCR検査センターは外にテント を設置しての開設であったが、 クールベストや使い捨てカイロ を準備し、真夏・真冬におい ても従事者の労働環境を整える ことに寄与した。
28	各種検診事業感染防止対 策	健康増進課	①新型コロナウイルス感染症の影響で中止していた集団 検診の再開にあたり、必要な資器材を購入し感染予防対 策を行うことを目的とする。 ②消耗品費 359,087円 ③不織布マスク45箱:49,328円、グローブ・診察衣: 100,999円、消毒液・容器30本:112,856円、非接触式体 温計4本・フェイスシールド10枚:25,445円 感染予防のた めの保護パネル3枚、ホワイトボード1枚、ペーパータオル 2カートン、事務用品:70,459円 ④健康増進課職員6人	R2.7	R3.1	359,087	359,087	-	359,087	-	-	集団検診として、胃・肺がん検 診:43回、乳がん検診:32回実 施、延べ5,300人の利用者の感 染予防に寄与した

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象事業費				補助対象外 経費	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助額	臨時交付金 充当額	その他		
29	公共施設感染防止事業	健康増進課	①公共施設の入り口等に手指消毒薬を設置し、感染防止対策を行うことを目的とする。 ②医薬材料費:491,254円 ③医薬材料費(各種合計241本) ④対象施設数5	R2.4	R3.3	491,254	491,254	-	491,254	-	-	市内公共機関及び、上尾駅、北上尾駅に手指消毒薬を設置し、感染予防対策を講じ、感染拡大の防止に寄与した。
30	民間路線バス感染症対策支援事業奨励金	交通防犯課	①利用者及び乗務員を感染の危険から守り、利用者に安心して路線バスを利用していただくために感染防止対策費用の一部を支援する。 ②交付金 ③(市内運行距離÷総運行距離)×バス台数×2,500円(消毒液1本の費用)×90日(1万円未満切捨。200万円を上限。) (1)(3,900÷9,255)×100×2,500×90→上限2,000,000円 (2)(976÷8,563)×58×2,500×90=1,480,000円 (3)(274÷1,772)×23×2,500×90=800,000円 ④市内において路線バスを運行する民間バス事業者 該当3者	R2.7	R3.3	4,280,000	4,280,000	-	4,280,000	-	-	利用者及び乗務員の感染を予防するための感染防止対策を促進することで、感染リスクの不安を軽減するとともに事業者の負担軽減に寄与した。
31	「花」嫁×「花」婿×「花」農家 応援事業	農政課	①新型コロナウイルス感染症拡大による外出の制限及び入学式等各種イベントの相次ぐ中止に伴い消費が低迷した市内花き生産者を支援するため、花き生産直売所で使用できるクーポン券(2,000円(1,000円券を2枚))を婚姻提出者へのお祝いとして贈呈するもの。 ②交付金、消耗品費、印刷製本費 ③・交付金(1,000円×335枚)・印刷製本費53,900円 ④令和2年4月1日(水)から令和3年3月31日(水)の間に ・上尾市に婚姻を届出たもの ・他市町村に婚姻を届出た上尾市民	R2.4	R3.3	388,900	220,900	-	220,900	-	168,000	クーポン券贈呈組数 470組 クーポン引換金額 335,000円 クーポン引換組数 168組 執行率は、高くなかった。しかし、花卉生産者から感謝の言葉があり、また利用者がリピーターとなるなど一定の効果が認められた。
32	あげおグルメ応援お食事券発行事業	商工課	①緊急事態宣言の解除を踏まえ、市民の消費喚起を促し、飲食店の利用促進及び地域経済の活性化を図るため。 ②補助金 ③人件費(パート雇用): 821,400円 消耗品費:162,293円 通信運搬費:92,314円 口座振込手数料:40,590円 委託料(事務委託):732,600円 備品購入費:171,930円 負担金(プレミアム分):4,991,700円 ④上尾市観光協会	R2.7	R3.3	7,012,827	7,012,827	-	7,012,827	-	-	販売枚数:20,000枚 市内の登録飲食店で利用できるプレミアム率30%を付加したお食事券を発行することで、コロナ禍による休業や時短営業で経営に苦しむ飲食店を支援することができた。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費				補助対象外 経費	事業の実施状況・効果等
							国庫補助額	臨時交付金 充当額	その他			
33	プレミアム付き商品券	商工課	<p>①コロナの影響で落ち込んだ市内経済を活性化させるため、上尾商工会議所が実施するプレミアム付商品券の発行事業の事務経費を補助する。</p> <p>②補助金</p> <p>③運営・システム構築費 2,195,000円(システム構築、コールセンター運営等) 購入者関係業務費 28,797,670円(商品券印刷、受付・抽選・郵送用品作成等) 加盟店関連業務費 1,664,798円(加盟店マニュアル、換金用品作成等) 郵送費 18,397,672円(商品券、加盟店グッズ郵送等) その他経費 2,172,136円(換金振込手数料、使用済商品券溶解等) コールセンター等人員費 16,888,200円(派遣スタッフ等) 運営管理費 2,103,464円 消費税 5,382,127円 案内通知等業務費 610,080円 支払手数料 990円 プレミアム分原資 269,103,923円</p> <p>④上尾商工会議所</p>	R2.10	R3.3	347,316,060	347,316,060	-	347,316,060	-	-	<p>販売冊数:89,994冊 換金総額:1,166,117千円</p> <p>商品券事業の反響が大きく、発行冊数を上回る応募があったため、購入者を抽選により決定した。 プレミアム率30%を付加した商品券によって地域の消費を喚起し、もって市内事業者の事業継続等の支援・下支えが図られた。</p>
34	キャッシュレス決済普及促進	商工課	<p>①コロナの影響で落ち込んだ市内経済を活性化させるとともに、「新しい生活様式」への対応を促進するため、上尾商工会議所が実施するポイント還元率20%のキャッシュレス決済の普及・促進事業の事務経費を補助する。</p> <p>②補助金</p> <p>③事務費 1,804,110円(チラシ作成、加盟店グッズ作成、郵送費) ポイント上乗せ原資 32,243,097円 支払手数料 990円</p> <p>④上尾商工会議所</p>	R2.10	R3.1	34,048,197	34,048,197	-	34,048,197	-	-	<p>期間内決済総額:約2.1億円</p> <p>市内の中小規模の小売店等を対象に実施し、上記金額の経済効果が得られ、これら事業者の支援を図ることができた。また、新しい生活様式として、キャッシュレス決済の普及・促進にも一定の効果があった。</p>
35	頑張る事業者応援補助事業	商工課	<p>①コロナ禍を乗り越えるため、事業者が行う積極的な取組みや経営課題の解決に向けた新しい取組みに対し、専門家相談(ワンストップ窓口)を活用して事業を実施した場合、補助金を交付することで地域産業の活性化を図る。</p> <p>②補助金及び事務費</p> <p>③補助金 3,259,000円(12件・上限300,000円/件) 消耗品費 109,395円 印刷製本費 71,500円 通信運搬費 495円</p> <p>④中小・小規模事業者</p>	R2.10	R3.3	3,440,390	2,246,390	-	2,246,390	-	1,194,000	<p>コロナ禍で先を見通せない極めて特殊な状況下において、事業者の積極的な事業展開の支援策として、補助率を10/10と設定した。中小企業診断士が事業計画から実施後のフォロー、今後の事業展開をサポートすることで、経営改善、事業性が担保され、「ポストコロナ」を見据えた持続的発展に寄与した。</p>
36	健康プラザわくわくランド感染防止対策	西貝塚環境センター	<p>①業務再開以後、感染症拡大予防に向けた施設の整備として、更衣室の換気装置の整備費用等を計上するもの。</p> <p>②工事請負費</p> <p>③更衣室全熱交換器交換工事 1,483,779円 2階換気用窓改修 682,000円</p> <p>④健康プラザわくわくランド(指定管理者)</p>	R2.12	R3.3	2,165,779	2,165,779	-	2,165,779	-	-	<p>空調機、換気窓の整備により十分な空気の循環が可能となり利用者の感染予防対策を図ることができた。</p>

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費				補助対象外 経費	事業の実施状況・効果等
							国庫補助額	臨時交付金 充当額	その他			
37	上下水道基本料金の減額(繰 出金)	経営総務課	①住民の負担軽減を図るため、上下水道の基本料金の徴 収免除に係る費用について、繰り出すもの。 ②料金徴収免除額及びこれに係る費用 ③料金徴収免除額 R2.8月 84,827,479円(50,091件) R2.9月 81,869,370円(48,327件) R2.10月 84,958,027円(50,222件) R2.11月 81,780,369円(48,484件) 料金徴収免除に係るシステム改修費 1,430,000円 料金徴収免除に係る業務委託料 2,446,400円 ④上尾市上下水道利用者	R2.7	R2.11	337,311,645	337,311,645	-	337,311,645	-	-	【実施状況】 徴収免除期間 R2.8月分から11月分まで 徴収免除件数(累計) 197,124件 徴収免除額(累計) 333,435,245円 徴収免除に係る費用 3,876,400円 【効果】 上下水道基本料金の徴収免除に より、住民の経済的な負担軽 減に寄与した。
38	上下水道部感染防止事業 (繰出金)	経営総務課	①上下水道部庁舎の窓口での感染防止を図るため、手 指消毒用アルコールやパーテーションの設置費用を繰り 出すもの。 ②感染対策備品等購入費 ③飛沫防止シート設置 301,724円 感染防止対策消耗品 マスク 101,200円 手指消毒用アルコール 70,400円 エタノール 220,000円 キッチンペーパー 8,659円 ④上尾市上下水道部庁舎	R2.7	R2.7	701,983	701,983	-	701,983	-	-	【実施状況】 飛沫防止シート設置 301,724円 感染防止対策消耗品 400,259円 【効果】 エタノール等の感染防止対策 消耗品による消毒の徹底及び 飛沫防止シートの設置により、 上下水道部庁舎内の新型コロナ ナウイルス感染防止に寄与し た。
39	救急活動用資器材購入事 業	警防課	①コロナウイルスなど、感染症の感染及び拡大の防止に 必要な救急活動用資器材を購入するもの。 ②オゾン除染システム(オゾン殺菌消毒器)の購入 ③オゾンガス発生装置 数量2 付属品 数量2 総額 3,192,860円 ・オゾンセンサーモジュール ・吸気フィルター ・オゾンマスク ・吸気缶 ④上尾市東消防署及び西消防署	R2.7	R3.1	3,192,860	3,192,860	-	3,192,860	-	-	東・西消防署に1台ずつ配備 し、必要に応じて各署に貸し出 し除染を実施している。オゾン 除染システムを使用すること で、出動体制の迅速化、救急 隊員の負担軽減に寄与した。 また、搬送後の救急隊員の感 染事例は発生していない。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費				補助対象外 経費	事業の実施状況・効果等
							国庫補助額	臨時交付金 充当額	その他			
40	消防署感染防止対策事業	管理課	①消防及び救急隊員のコロナウイルス感染症の感染及び拡大防止対策に必要な資器材を購入するもの。 ②感染防止資器材の購入 ③・感染防止衣下衣 数量 2,200 2,288,000円 ・感染防止衣上衣 数量 2,900 1,881,000円 ・N95マスク(100入) 数量 55 1,110,780円 ・サージカルマスク(50入) 数量 500 847,250円 ・消毒用エタノール18l 数量 8 475,200円 ・アルコール詰替用ポリ容器 数量 6 4,000円 ・保護メガネ(10入) 数量 11 99,320円 ・ゴーグル 数量 50 33,000円 ・フェイルシールド 数量 100 44,000円 ・人工鼻フィルタ(50入) 数量 8 308,000円 ・アイソレーションフード(2入) 数量 24 823,680円 ・酸素マスク(24入) 数量 20 158,400円 ・非接触式電子体温計 数量 7 61,000円 ④上尾市東消防署及び西消防署	R2.4	R3.3	8,133,630	8,133,630	-	8,133,630	-	現場活動隊員に対し、感染予防に必ず必要となる資器材等を安定的に供給することで、感染リスクの軽減を図ることができている。加えて、『資器材等が常に保有されている』ことにより、市民の安心・安全に繋がっている。 令和2年度は、9,510件の救急事案に出動、現場活動に伴う隊員の感染者は0人であった。	
41	公民館感染防止事業	生涯学習課	①感染症拡大予防のための資材を購入し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②消毒液、電子体温計の購入に係る経費。 ③消毒液 4,000円×18=72,000円 6,413円×6=38,478円 1,760円×60=105,600円 1,485円×19=28,215円 1,097円×3=3,291円 836円×35=29,260円 850円×6=5,100円 770円×66=50,820円 627円×30=18,810円 計243本 計351,574円 体温計 8,635円×6=51,810円 ④市立公民館	R2.7	R3.3	403,384	403,384	-	403,384	-	公民館利用者の検温および手指消毒を行った。 また、利用後に施設の徹底的な消毒を行った。 これにより、公民館利用者が感染の心配をせずに安心して利用することができた。	

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象事業費				補助対象外 経費	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助額	臨時交付金 充当額	その他		
42	図書館感染防止事業	図書館	①図書館サービスの再開にあたり、感染症拡大予防のための資材を購入し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②消毒液、電子体温計等の購入に係る経費。 ③(1)手指消毒に要する経費 1.消毒液:3,186,653円 2.ディスペンサー:@107~437×9×1.1=1,953円 3.ハンドソープ:@247~1,480×30×1.1=66,223円 4.石けん:@107~114×15×1.1=1,826円 5.ボトル:@726~1,872×9×1.1=4,050円 6.タンク:@261~657×8×1.1=3,958円 (2)感染リスク軽減に要する経費(図書資料) 7.書籍クリーナー:@97~38,250×497×1.1=545,795円 8.CD・DVDクリーナー:@680×35×1.1=26,180円 9.ビニール手袋:89,155円 10.コンテナ:214,728円 11.清拭用品(ふきん):67,695円 (3)感染リスク軽減に要する経費(利用者) 12.キーボードカバー・タッチペン:33,772円 13.窓口トレー:@327×20=6,540円 (4)飛沫対策に要する経費 14.フェイスガード:23,805円 15.加湿器:@5,160~6,620×19×1.1=135,936円 16.ビニールクロス:88,082円 (5)換気に要する経費 17.虫よけ:49,755円 18.防虫ネット:24,489円 19.熱中症指数モニター:@4,940×19×1.1=103,246円 20.扇風機:@1,980~5,192×5×1.1=32,474円 (6)感染防止周知、ソーシャルディスタンス確保に要する経費 21.ラミネートフィルム:18,433円 22.カットテープ・紐:68,041円 23.テブラテープ:115,104円 (7)体調不良者スクリーニングに要する経費 24.体温計:@7,850×9×1.1+607=78,322円 ④市立図書館	R2.5	R3.3	4,986,215	4,986,215	-	4,986,215	-	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための物品等を整備することで、コロナ禍における円滑な図書館運営を可能とし、もって市民の生涯学習活動の継続に寄与した。
43	就学援助認定者支援臨時給付金	学務課	①小中学校の臨時休業措置に伴い、児童生徒が日中在宅することにより、食費等の経費が家計を圧迫していると考えられる世帯に対し給付金を支給することで、経済的な負担の軽減を図る。 ②支給対象者1人当たり30,000円の給付金。 ③就学援助認定者 772人×30,000円=23,160,000円 家計急変者 33人×30,000円=990,000円 ④ i 令和2年度就学援助認定者 ii 学校臨時休業期間中(R2.3~5)における家計急変者	R2.7	R3.3	24,150,000	24,150,000	-	24,150,000	-	-	就学援助認定者及び家計急変者合わせて805人に対して、給付金を支給することで、コロナ禍で困窮する世帯の経済的負担軽減に寄与した。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象事業費				補助対象外 経費	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助額	臨時交付金 充当額	その他		
44	感染症対応学校給食安定供給事業 (中学校給食共同調理場調理業務受託者に対する補助)	中学校給食共同調理場	①中学校の臨時休業に伴う学校給食の中止の影響を受けた事業者に対し、給食体制の維持に係る経費の一部を補助することにより、安定的な給食供給体制を維持する。 ②学校給食安定供給体制維持のための人件費 ③ 正社員分 9,778,903円 パート社員分 5,135,151円 ④中学校給食調理業務受託事業者	R2.10	R2.11	14,914,054	14,914,054	-	14,914,054	-	-	中学校給食調理業務受託事業者に対して、給食中止期間における給食体制維持に係る経費の一部を補助することで、給食再開後も安定的に給食を供給できる体制の維持に寄与した。 ※給食停止期間:令和2年3月2日～6月5日(うち本交付金による補助対象期間:令和2年4月及び5月分)
45	中学校給食用食材保護者負担額補助事業	中学校給食共同調理場	①中学校の給食停止に伴い不要になった学校給食食材のうち、キャンセルができず費用が発生した食材について、学校設置者である市が負担することで当該経費に係る保護者の負担を無くす。 ②学校臨時休業対策費補助金対象外となるR2.4月分の給食食材費。 ③ドライパン粉 8袋×3,180円×1.08=27,475円 さつま芋カット 195kg×550円×1.08=115,830円 里芋スライス 94kg×1,050円×1.08=106,596円 さつま揚げカット 61kg×1,030円×1.08=67,856円 ベーカリーマヨネーズ 35kg×472円×1.08=17,841円 ④上記給食食材納入業者	R2.4	R2.7	335,598	335,598	-	335,598	-	-	キャンセルできなかった中学校給食の食材費を市が負担することで、給食費会計への影響を防ぎ、当該経費に係る保護者負担を無くすことに寄与した。
46	子ども・子育て支援交付金	青少年課	①放課後児童クラブが保護者から徴収した4月および5月分の利用料について、感染拡大防止対策として通所自粛を行った者に対し、当該事業者これを返還させ、返還金額を通所自粛補助経費として補助金交付する。 ②利用者負担補助金 22,909,017円 ③保育料の日割り金額 1年間の平均開所日数は、297日(令和2年度の1年間の開所日数)それぞれの日割り金額は※小数点切り上げ 1年生から3年生 10,350円×12カ月÷297日=418円 4年生 9,850円×12カ月÷297日=398円 5年生から6年生 8350円×12カ月÷297日=337円 ④放課後児童クラブ運営の受託先であるNPO法人(徴収および還付は委託先であるNPO法人が行うため)	R2.8	R3.3	22,909,017	22,909,017	7,637,000	7,635,017	7,637,000	-	放課後児童クラブ運営を委託している事業者(NPO法人)に対して、通所自粛を行った者に当該事業者が返還した利用料を通所自粛補助経費として補填することで、NPO法人の事業運営に支障をきたさないよう支援することができた。
47	子ども・子育て支援交付金	青少年課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う放課後児童クラブへの小学校の臨時休業時(4～5月)特別開所支援事業および臨時休業時障害児受入推進事業 ②令和2年4月および5月の放課後児童クラブにおける、平日において午前中から開所するための経費および平日において午前中から障害児を受け入れる場合に、必要な専門的知識等を有する者を配置するための経費 ③放課後児童クラブ開所支援事業 1支援単位・一日あたり×支援単位(児童クラブ数) 11,000円×44ヶ所×32日=15,488,000円 障害児受入推進事業 1支援単位・一日あたり×支援単位(児童クラブ数) 6,000円×17ヶ所×32日=3,264,000円 ④放課後児童クラブ運営の受託先であるNPO法人	R2.12	R3.3	18,752,000	18,750,000	6,250,000	6,250,000	6,250,000	2,000	新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校の臨時休業により、平日において午前中から放課後児童クラブを開所したこと及び障害児を受け入れたことに対して、それらに係る経費を補助することで、負担が増加していた事業者(NPO法人)を支援することができた。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費				補助対象外 経費	事業の実施状況・効果等
							国庫補助額	臨時交付金 充当額	その他			
48	学校保健特別対策事業費 補助金	学校保健課	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による学校の一斉臨時休業に係る対応及び一斉臨時休業からの再開等を支援するため、学校設置者が実施する保健衛生用品等の整備に必要な経費を補助することにより、幼児、児童生徒が安心して学ぶことができる体制の整備を促進する。 ②補助事業者が感染症の感染拡大による学校の一斉臨時休業及び一斉臨時休業からの学校再開に係る対応にあたって保健衛生用品等を整備するために必要な経費 ③エンボス加工手袋450箱×175円×1.1=86,625円 ニトリル手袋35箱×2700×1.1=103,950円 ④学校の設置者	R2.6	R3.3	190,575	190,000	95,000	95,000	-	575	学校健診を安全に実施するため、学校医等へ使い捨て手袋を配布することで、感染予防に寄与した。 また、体調不良者が発生した場合、その看護にあたる教職員のための使い捨て手袋を準備し、感染拡大を防ぐことに寄与した。
49	学校保健特別対策事業費 補助金	学校保健課	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による学校の一斉臨時休業に係る対応及び一斉臨時休業からの再開等を支援するため、学校設置者が実施する保健衛生用品等の整備に必要な経費を補助することにより、幼児、児童生徒が安心して学ぶことができる体制の整備を促進する。 ②学校再開に伴う感染症対策等及び学習保障等として取組を実施する場合に要する経費。 ③消耗品(消毒液、非接触式体温計ほか)34,715,704円 備品(スポットクーラー、衝立ほか)67,197,111円 修学旅行バス増便2,343,136円 メール登録のない家庭へ通知郵送用切手4,200円 換気対策のため網戸修繕98,230円 ④学校の設置者	R2.6	R3.3	104,358,381	104,358,000	52,179,000	52,179,000	-	381	夏季休業期間の延長による学習支援や熱中症対策のため、また、学校再開による感染拡大防止のため、必要な消耗品や備品を配備し、感染症対策の環境を整えることに寄与した。 また、各小学校に対して、郊外行事のバスを増便することで、乗車中の三密対策を図ることに寄与した。
50	公立学校情報機器整備費 補助金	教育総務課	(学校からの遠隔学習機能の強化事業) ①子供たちの学びを保証できるよう、学校の臨時休業等の緊急時において、学校と児童生徒とのやり取りが円滑にできるよう、学校側で教師が使うWebカメラを整備する。 ②補助割合1/2 ③Webカメラ 363台 811,910円 ④-	R2.10	R3.3	811,910	810,000	405,000	405,000	-	1,910	学校給食の再開に向けた安定的な給食供給体制の維持に係る経費を補助することで事業継続に寄与した。 学校給食休止に係る学校給食費返還のための経費を支援する事業に対して補助することで
51	公立学校情報機器整備費 補助金	教育総務課	(GIGAスクールサポーター配置支援事業) ①急速な学校ICT化を進めるため、学校における使用マニュアルやコールセンター業務を委託する。 ②補助割合1/2 ③GIGAスクールサポーター 2,247,300円 ④-	R3.1	R3.3	2,247,300	2,246,000	1,123,000	1,123,000	-	1,300	小・中学校の全児童・生徒に学習者用端末を整備するにあたり、ヘルプセンター業務やマニュアル作成等の支援を実施した。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費				補助対象外 経費	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助額	臨時交付金 充当額	その他		
52	学校臨時休業対策費補助金	学校保健課	①学校の設置者が学校の臨時休業(令和2年3月2日から春季休業の開始日の前日まで)に伴う学校給食休止に係る学校給食費を保護者に対して返還するための経費を支援する事業に対して補助を行うことにより、保護者の負担軽減に資する。 ②学校の設置者がキャンセルせずに事業者から購入した食材に係る経費及び事業者に対して既に発注されていた食材にかかる違約金等。 ③キャンセル不可食材費(賄材料費) 4商品 711,726円 発注食材に係る加工賃相当(補助金) 4事業者 9,081,013円 ④学校の設置者(上尾市)	R2.4	R3.1	9,792,739	9,792,000	7,344,000	2,448,000	-	739	学校給食食材納入業者に対して、学校給食の再開に向けた安定的な給食供給体制の維持に係る経費を補助することで事業継続に寄与した。 学校給食休止に係る学校給食費返還のための経費を支援する事業に対して補助することで保護者の負担軽減に寄与した。
53	疾病予防対策事業費等補助金	健康増進課	(新型コロナウイルス感染症の流行下における一定の高齢者等への検査助成事業に限る) ①新型コロナウイルス感染者の重症者を増加させないために、感染した場合に重症化するリスクが高い高齢者や基礎疾患を有する者等に希望により、PCR検査費用の一部助成を行う。 ②委託料1,340,000円 ③上尾ふれあいクリニック外 ④高齢者、基礎疾患を有する人、BMI30以上の人	R3.1	R3.3	1,340,000	1,340,000	670,000	670,000	-	-	実施件数は67件で、対象者の内訳は高齢者60人、基礎疾患7人、BMI30以上0人であった。陰性は63人、陽性は4人であった。 ハイリスクの対象者に、PCR検査することで、陽性者を早期発見し、流行を防ぎ、医療の逼迫を防ぐことに寄与した。
54	障害者総合支援事業費補助金	障害福祉課	(特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスへの支援等事業) ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、学校の臨時休業によるかかりまし及び代替サービスを利用したことによる利用者負担を支援する。 ②在宅支援サービスなど臨時的な代替サービスを利用した利用者負担額 ③実児童数 74人、延べ 534人 ④放課後等デイサービス事業者 16事業所	R2.4	R3.3	257,004	256,000	128,000	64,000	64,000	1,004	補助金の交付により、特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスへの支援等に寄与した。
55	障害者総合支援事業費補助金	障害福祉課	(新型コロナウイルス感染拡大に伴う地域活動支援センターや日中一時支援事業の受け入れ体制強化等) ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、地域活動支援センターの受け入れを行うための感染対策等のかかりまし経費を支援する。 ②障害者生活支援センター杜の家及びふれあいハウスの運営上必要となる非接触体温計、消毒液、マスクシールド等の購入経費 ③消毒液 15,840円、アルコールウエットシート等除菌用品 4,381円、非接触型体温計 77,418円、手指消毒 17,980円 アルコールスプレー(携帯) 5,478円、キッチンタオル他 6,631円、アルカリ電池(LP41・体温計用) 5,050円、ペーパータオル 5,264円、マスクシールド 2,200円、アルコール除菌ボトル他 17,396円、その他保健衛生品 36,156円、パーティション 7,700円、加湿器 21,780円 ④障害者生活支援センター杜の家、ふれあいハウス	R2.4	R3.3	223,274	221,000	111,000	55,000	55,000	2,274	補助金の交付により、新型コロナウイルス感染拡大に伴う地域活動支援センターや日中一時支援事業の受け入れ体制強化等に寄与した。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象事業費				補助対象外 経費	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助額	臨時交付金 充当額	その他		
56	障害者総合支援事業費補助金	障害福祉課	(新型コロナウイルス感染拡大に伴う「訪問入浴サービス」等体制強化事業) ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、訪問入浴サービスの利用者数や利用時間の増加に伴う扶助費のかけ増し分を支援する。 ②訪問入浴サービスの利用者数や利用時間の増等に伴う扶助費のかけ増し経費 ③非課税@12,500円×12回=150,000円、課税@11,250円×48回=540,000円 ④福祉の街、アサヒサンクリン	R2.4	R3.3	690,000	689,000	345,000	172,000	172,000	1,000	補助金の交付により、新型コロナウイルス感染拡大に伴う「訪問入浴サービス」等体制強化に寄与した。
57	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金	生活支援課	(自立相談支援機関等の強化事業) ①感染症拡大に伴う自立相談支援等に関する業務 ②報酬、共済費、職員手当等 ③報酬、共済費、職員手当等 計1,156,371円 ④上尾市会計年度任用職員	R2.8	R3.3	1,156,371	1,155,000	777,000	378,000	-	1,371	くらしサポート相談窓口における相談員を会計年度任用職員として任用したことで、生活困窮者自立相談支援業務を円滑に進めることができた。
58	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金	生活支援課	(感染症拡大に伴う面接相談等体制強化事業) ①感染症拡大に伴う生活保護要保護者に対する面接相談業務 ②報酬、共済費、職員手当等 ③報酬、共済費、職員手当等 計254,723円 ④上尾市会計年度任用職員	R3.2	R3.3	254,723	254,000	191,000	63,000	-	723	生活保護面接相談員を会計年度任用職員として任用したことで、生活保護業務を円滑に進めることができた。
59	地域自殺対策強化交付金	健康増進課	(電話相談事業) ①市民からの相談をWeb・メールで受け付け、電話やオンラインで受理することを可能にすることにより、問題や悩みを抱えた住民がタイムリーに相談できるようにし、自殺リスクを低減する。また、対面相談の場合の感染防止対策を行う。 ②本事業における地域自殺対策強化交付金対象経費実績79,244円 ③通信費(8月～3月)33,554円、臨床心理士謝礼5,000円×3ケース=15,000円、アクリルパーテーション8,000円×2枚×1.1=17,600円、非接触式体温計8,635円、消毒液4,455円 ④上尾市在住・在勤・在学の人	R2.8	R3.3	79,244	78,000	39,000	39,000	-	1,244	いのちのオンライン相談窓口は24時間365日思い悩んだ時に気持ちを吐き出せるため、自殺リスクの低減に寄与した。また、対面相談の際の感染予防対策を講じ、感染の防止に寄与した。
60	高齢者インフルエンザ助成	健康増進課	①新型コロナウイルス感染症との判別が困難である季節性インフルエンザの罹患者を抑制し、医療機関の混乱や市民の不安を軽減することで新型コロナウイルスの感染拡大を防止することを目的とする。 ②委託料及び助成金:49,973,178円 消耗品費:27,830円 印刷製本費:142,560円 ③42,570人(R2実績)-29,464人(H31実績)=13,106人 13,106人×3,813円=49,973,178円 ④高齢者等	R2.10	R3.3	50,143,568	50,140,568	-	50,140,568	-	3,000	新型コロナウイルス感染症との判別が困難である季節性インフルエンザの罹患者を抑制するため、インフルエンザが重症化しやすい高齢者の季節性インフルエンザワクチンの接種率を上げることで、流行を防ぎ、医療の逼迫を防ぐことに寄与した。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費				補助対象外 経費	事業の実施状況・効果等
							国庫補助額	臨時交付金 充当額	その他			
61	年末年始の指定診療・検査 医療機関業務	健康増進課	①年末年始の診療において、新型コロナウイルス感染症が疑われる患者の診療及び検査を行う体制を整備する。 ②委託料1,544,322円 ③年末年始診療において、新型コロナウイルス感染症が疑われる患者の診療・検査を行う業務を追加したことによる委託料の増額1,544,322円 ④一般社団法人上尾市医師会	R2.12	R3.1	1,554,322	1,554,322	-	1,554,322	-	-	平日夜間及び休日急患診療所の年末年始の診療において、発熱患者とその他の患者を分けて診療する体制を整え、一次救急体制を維持することに寄与した。また、発熱患者に抗原検査を実施する体制を整え、新型コロナウイルス感染症者を発見し、感染拡大防止に寄与した。
62	修学旅行等キャンセル費用	指導課	①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、上尾市立小・中学校における林間学校、修学旅行等の校外行事の中止及び変更に伴うキャンセル料等が発生し、児童生徒の保護者の経済的負担になることから、令和2年度に限り、予算の範囲内において補助金を交付するもの。 ②小・中学校校外行事の中止及び変更に伴う経費 ③校外行事のキャンセル料等補助金 11,914,727円【内訳】 (1)林間学校等の校外行事のキャンセル料等補助金 小学校 583,172円 中学校 544,722円 合計 1,127,894円 (2)修学旅行のキャンセル料等補助金 小学校 85,220円 中学校 10,701,613円 合計 10,786,833円 ④関係上尾市立小・中学校	R2.12	R3.3	11,914,727	11,891,727	-	11,891,727	-	23,000	小・中学校において、林間学校、修学旅行等の校外行事を中止及び変更したことにより発生したキャンセル料等を市が負担することにより、保護者の経済的な負担軽減が図れた。
63	新型コロナウイルス感染症 対応自治会支援金	市民協働推進課	①市内の各自治会については、新型コロナウイルス感染症拡大によりその対応に苦慮しているところであったが、「第3波」到来によりさらに厳しい状態となっている。この現状を受け、市内の全114の自治会に対して令和2年度中の購入又はこれから購入する感染症対策物品に係る費用について支援するために、支援金を支給する。 ②感染症対策物品の購入 ③マスク 数量 76,580 除菌ウェットティッシュ 数量 25,784 空気清浄機 数量 61 その他、各種感染症対策の物品 数量 30,846 合計133,271点の物品の購入を支援 ④自治会	R3.3	R3.8	11,261,561	11,261,561	-	11,261,561	-	-	市内の各自治会に対して、感染症対策物品の購入に係る費用を支援することにより、新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐことに寄与した。
64	医療機関等支援金	健康増進課	①医療機関等が感染防止対策を行うとともに、発熱患者の診療や検査等を行うにあたり、支援金を支給する。 ②負担金・補助及び交付金69,500,000円 ③病床数が500以上1,000千円×1、病床数が500未満500千円×3、診療所300千円×85、歯科医療機関200千円×60、薬局100千円×62、上尾市医師会500千円×1、第2種感染症指定医療機関加算1,000千円×1、行政検査実施加算250千円×47件、県指定診療・検査医療機関250千円×39件 ④市内医療機関等	R3.3	R3.8	69,200,000	69,200,000	-	69,200,000	-	-	支援金の給付により、各医療機関の感染症対策に寄与した。

(単位:円)

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象				補助対象外 経費	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助額	臨時交付金 充当額	その他		
65	聴覚障害者用FAX送付	障害福祉課	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い消防本部からの放送が増大したことによる聴覚障害者に送信するFAXの通信運搬費 ①聴覚障害者に対して新型コロナウイルス感染症への情報提供をFAXで行う。 ②FAXの通信運搬費 ③当初予算を超えたかかりまし分 199,237円-136,253円(当初予算額)=62,984円 ④FAX119に登録する聴覚障害者	R2.4	R3.3	62,984	62,984	-	62,984	-	-	FAXによる聴覚障害者に対して新型コロナウイルス感染症への情報提供に寄与した。